

CASBEE-建築(新築)2016年版

(仮称)糸子駅前Ⅱビル新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
配慮項目								
Q1 建物の環境品質				0.40				2.5
Q1 室内環境								2.7
1 音環境				2.6	0.15	2.8	1.00	2.7
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音				3.0	0.40	2.5	0.40	
1 開口部遮音性能				3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能				3.0	-	2.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	2.0	0.20	
1.3 吸音				1.0	0.20	3.0	0.20	
2 溫熱環境				2.0	0.35	2.0	1.00	2.0
2.1 室温制御				3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温				3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能				3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性				3.0	0.38	-	-	
2.2 温度制御				1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式				1.0	0.30	1.0	0.30	
3 光・視環境				3.0	0.25	3.3	1.00	3.2
3.1 曜光利用				4.2	0.30	4.2	0.30	
1 曜光率		客室窓の開口をできるだけ大きくした		5.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口				5.0	-	5.0	-	
3 曜光利用設備				3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策				2.0	0.30	3.0	0.30	
1 曜光制御				2.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度				3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御				3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境				3.2	0.25	3.5	1.00	3.4
4.1 発生源対策				4.0	0.50	4.0	0.63	
1 化学汚染物質		内装仕上げにはF★★★★認定品を使用		4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気				2.0	0.30	2.6	0.38	
1 換気量		客室窓の自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上となるようにした		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能				3.0	-	4.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.50	1.0	0.33	
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				3.0	-	3.0	-	
2 喫煙の制御		1Fは禁煙フロア、2階～14階は客室単位での分煙とする。		3.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能				0.30				2.6
1 機能性				2.2	0.40	2.6	1.00	2.5
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	3.0	0.60	
1 広さ・収納性				3.0	-	1.0	0.50	
2 高度情報通信設備対応		LAN配線はCAT5eとし、それに対応する設備を使用		3.0	-	5.0	0.50	
3 パリアフリー計画				3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				1.0	0.30	2.0	0.40	
1 広さ感・景観				1.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース				1.0	-	-	-	
3 内装計画				1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理				2.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				2.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.1	0.30	-	-	3.1
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.4	0.30	-	-	
1 軟体材料の耐用年数		耐用年数の高い花崗岩、金属パネルを使用		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				4.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				2.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				3.0	0.20	-	-	
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20	-	-	
3 電気設備				3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備				3.0	0.20	-	-	

		3.0	0.30	2.2	1.00	2.4
3 対応性・更新性	3.1 空間のゆとり				1.4	0.50
	1 階高のゆとり	3.0	-	1.0	0.60	
	2 空間の形状・自由さ	3.0	-	2.0	0.40	
	3.2 荷重のゆとり	3.0	-	3.0	0.50	
	3.3 設備の更新性	3.0	1.00	-	-	
	1 空調配管の更新性	3.0	0.20	-	-	
	2 給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-	
	3 電気配線の更新性	3.0	0.10	-	-	
	4 通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-	
	5 設備機器の更新性	3.0	0.20	-	-	
	6 バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			0.30	-	-	2.0
1 生物環境の保全と創出		2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮		2.0	0.30	-	-	2.0
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上	2.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上	2.0	0.50	-	-	
LR1 建築物の環境負荷低減性						2.7
LR1.1 エネルギー			-	0.40	-	2.8
1 建物外皮の熱負荷抑制		外壁にはロックウール吹付を施し、客室窓は複層ガラスとした	3.5	0.20	-	3.5
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	3.0
3 設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.92		2.4	0.50	-	2.4
4 効率的運用			3.0	0.20	-	3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	
	4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	
	4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	
	集合住宅の評価		-	-	-	
	4.1 モニタリング		-	-	-	
	4.2 運用管理体制		-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	2.5
1 水資源保護			2.2	0.20	-	2.2
	1.1 節水		1.0	0.40	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	
	1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	
	2 雜排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.4	0.60	-	2.4
	2.1 材料使用量の削減		2.0	0.11	-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22	-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.22	-	
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		1.0	0.22	-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材		-	-	-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.22	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	3.0
	3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	
	3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	
	1 消火剤		-	-	-	
	2 泡沫剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	
	3 冷媒		3.0	0.50	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	3.0
1 地球温暖化への配慮		設備の省エネによって環境負荷に配慮した	3.2	0.33	-	3.2
2 地域環境への配慮			2.8	0.33	-	2.8
	2.1 大気汚染防止	オール電化の計画で燃焼機器は使用していない	5.0	0.25	-	
	2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制		2.5	0.25	-	
	1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	
	2 污水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	
	3 交通負荷抑制		2.0	0.25	-	
	4 廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	3.0
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	
	1 騒音		3.0	1.00	-	
	2 振動		-	-	-	
	3 悪臭		-	-	-	
	3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	
	1 風害の抑制		3.0	0.70	-	
	2 砂塵の抑制		3.0	-	-	
	3 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	
	3.3 光害の抑制		3.0	0.20	-	
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	
	2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	